

見ても感じることに違いがあります。子供の目線が大人と同じ高さにはなりません。未熟であれば自分の成長を過大評価してしまいます。そうしてしまうと自分の成長を止まらせてしまいます。同じように自分を過大評価するならば、もっと大きな自分になれると信じて今に満足しないでいることだと思います。どんなに頑張っても自分よりも先に生まれてきた人の年齢と生きている時間の経験を追い越す事はできません。私が武道を続けている中で仕事や生活で役立っていること、これまで多くの先生方に教えていただいたことを未来を担う子供達に言い継ぎ語り継いでまいります。

未熟ではありますが、何事にも精一杯の力で取り組み、これからも武道を継続してきて良かったと日々感じて生きていきたいと思えます。どうぞご指導・ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

